



本地ヶ原の本地っ子

《校訓》 明るく 正しく のびのびと

知・徳・体の調和のとれた、心身ともに健康な児童の育成に努める。



- 教育目標**
- 明るく 前向きに学ぶ子 (知)
 - 正しく 思いやりをもって行動する子 (徳)
 - のびのびと たくましく成長する子 (体)

【重点努力目標】

- ア 向上心を育てる。
 - ・「わかる喜び」「できる喜び」「のびる喜び」が味わえる授業を工夫する。
- イ 思いやりの心を育てる。
 - ・「あいさつがしっかりできる子」「ありがとう・ごめんなさいが素直に言える子」「思いや考えを互いに伝え合える子」「人を笑顔にできる子」を育てる。
- ウ たくましい体と心を育てる。
 - ・「がまんでできる強さ」「あきらめない強さ」「つづける強さ」を身に付けさせる。
- エ 学びにふさわしい環境づくりをする。
 - ・環境も教材であることを意識して、美しく整った環境をつくり、掲示・展示を工夫する。
- オ 家庭・地域との連携を図る。
 - ・保護者・地域住民との信頼関係を大切にし、家庭・地域と学校が協力し合って、子どもの成長のために最善を尽くす。

【現職研修】

- ユニバーサルデザインの授業の工夫
～すべての子どもへの適切な支援・指導の充実を目指して～
- 全員が「わかる」「できる」ように、教室環境の整備・視覚的な支援・認め合う場の設定等を進め、授業を改善する。

【特色ある学校づくり】

- 他者と関わりながらよりよく生きる子を育てる教育活動
～明るく 正しく のびのびと 本地ヶ原の本地っ子～
- 地域の力を活用した体験的な学習や、生命を大切にする心・他人を思いやる心・規範意識等を育てる教育などを通して、社会性や豊かな人間性を育てる。

【地域学校支援研究】

- 地域とつながり、地域で伸びる「本地ヶ原の本地っ子」の育成
～地域を見て聞いて感じて、地域に発信する活動を通して～
- 学校・家庭・地域のつながりを強くし、地域の教育力を生かした教育活動を行い、地域の方との関わりをもたせ、子どもを地域ぐるみで育てる。

【家庭・保護者の願い】

- ・ 意欲的に取り組める子
- ・ 思いやりがあり、仲良くできる子
- ・ 善悪の判断がきちんとできる子
- ・ 心身ともに健康な子



【市・地域の願い】

- 「つながり合い、伸びる尾張旭」
- ・ 健康の維持増進(健康都市)
 - ・ 伝統文化の継承
 - ・ 地域で活躍する児童の育成
 - ・ 開かれた学校



【教職員のチームワーク】

教育目標の実現に向けて「協同」する集団
子どもの成長を喜び合う集団
学び合い、高めあう集団

子どもも、教職員も、保護者も、みんな元気で笑顔あふれる学校に